

テーマ別検討会議 作戦会議① 論点整理ペーパー ～子ども～

1 みんなの想い集から

「子は宝」。子育てを支援する行政サービスを求める意見も多いですが、地域ぐるみで「子育て」をしていくための雰囲気醸成を求める意見も多くありました。

現 状	将 来
魅力 <ul style="list-style-type: none"> 子どもが多く、子どもを通じて色々なつながりがある 見守り活動や施設整備を進めている 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が楽しく笑顔でのびのびと生活できる 保育園等の施設整備が充実されている
課題 <ul style="list-style-type: none"> 子どもや子育てをするパパママの居場所の整備 気軽に相談できる環境づくり 親同士のつながり 同世代や父親同士のつながり 	

⇒⇒キーワード: **妊娠・出産支援、育児支援、保育環境**

2 第1回テーマ別検討会議から

① 個人ワークで出されたシーン

- 多世代コミュニティが子育ての不安を解消できること
- 山や森、保育園、公園、すべての子どもが遊べる場所を裸足ですごせる場所に
- 何世代にもわたって長久手に住む
- 大人も子どもも自由度UP！安心できるまち

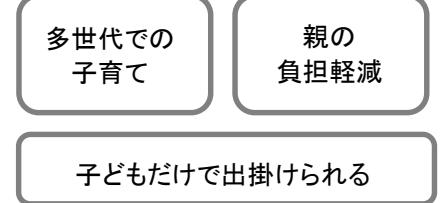
象徴的なキーワード(含まれる要素)



② グループワークで出されたシーン

- タイトル: 母親と子どもが安心自由に交流
- 説 明: 家族が多世代で住んでいて、みんなで子どもを育てる。みんなですること、親への負担が少なくなる。また、子どもが1人でも安心して遊べる、出掛けられるまちになったらいい。

象徴的なキーワード(含まれる要素)



3 「基本目標」をつくる上での視点

① 子どもの視点

- 子どもだけでも安心して出掛けられる環境の整備 ⇒⇒「安心」
- 放課後等の親のいない時間の子どもの居場所 ⇒⇒「居場所」

② 親の視点

- 親同士のコミュニティの構築 ⇒⇒「共有」
- 地域で子どもを育てる仕組みづくり ⇒⇒「みんなで子育て」
- 気軽に相談できる関係性づくり ⇒⇒「関係性」

追加の視点

- 仕事と子育ての両立
- 妊娠～出産までの切れ目のない支援
- 幼児教育・保育の環境整備・(潜在)待機児童の解消
- 様々な状況にある子どもへの支援(障がい児、いじめ、ひきこもり・不登校等)